

海水浴シーズン到来！ 遊泳事故ゼロへの願い

宮城県内では7月20日(土)までに全13ヶ所の海水浴場が海開きし、いよいよ本格的な海水浴のシーズンとなりました。これまで、宮城県では過去5年間で14人の方が遊泳中に事故に遭っており、その全場所で発生しています。

開設された海水浴場には、監視員やライフセーバーのほか、救命ボート、救命浮環やその他の救助資機材が配備されており、例えば事故が発生したとしても迅速に対応してもらえることが期待できます。このため、宮城海上保安部では、開設された海水浴場での遊泳を呼び掛けており、また、引き続きSNS等を活用した事故防止啓発活動へのご協力をお願いいたします。

	R1	R2	R3	R4	R5	計
海水浴場 (遊泳可)						0人
遊泳不可の海水浴場	1				1	2人
その他	4	2	1	5		12人

海水浴を楽しむために
守って欲しい9つの約束！

気象海象情報
を入手しよう！

開設された海水浴場
で泳ごう！

離岸流に
注意しよう！

子供から目を
離さない！

グループで
行動しよう！

揺れを感じたら
迷わず逃げる！

海での事故は
118番

救助したら
泳がない！

休憩はこまめに
とろう！

ライフジャケットを
しっかりしよう！

JCG
ウオーターセーフティカイト
海の安全情報
第二管区海上保安本部
海の安全推進本部
海水浴事故防止啓発ソング

海の安全教室

in 菖蒲田海水浴場

7月11日(木)、海開きを2日後に控えた菖蒲田海水浴場(七ヶ浜町)において、多賀城市、塩釜市、七ヶ浜町の中学校の教員等約60名を対象とした「海の安全教室」を開催しました。プール以外の開催は初の試みです。教室では、「自分が楽な姿勢で浮くこと」や「備えて海へ」が重要なこと、それを学校で児童らに教える際の注意事項などをレクチャーしました。また、教室開催前には機動救難士とライフセーバーとの合同救助訓練も行いました。



合同救助訓練



SURF RESCUE



救命胴衣着用体験

水上オートバイ

マナーアップを呼びかけ！

例年、水上オートバイの騒音等に関する苦情が寄せられることをふまえ、7月20日(土)、海上安全指導員、松島町や東北運輸局と合同で水上オートバイ等小型船舶操縦者に対する、安全パトロールを実施しました。

初めに(有)マリンメカニクス(七ヶ浜町)にて、出艇する水上オートバイ操縦者に対し、アルコールチェックや発航前検査等を実施している状況を確認したうえで、遊泳者等との接触事故防止のために海水浴場への不要な接近を避ける、酒酔い等操縦の禁止、危険操縦の禁止などの、小型船舶操縦者遵守事項の啓発と航走波や騒音に関するマナーの向上を呼び掛けました。

その後は松島公園に移動し、福浦橋周辺でパトロールを実施しました。



出艇前の安全確認 (マリンメカニクス)



安全パトロール (松島公園)